

33万人口にあと309人も増える

一ヶ月で523人も増える

いわき市の人口

(9月1日現在)	
世帯数	人口
20,077	74,787
17,844	68,967
12,715	49,972
8,455	34,098
9,573	34,838
4,600	18,821
1,689	7,762
3,598	7,910
1,741	12,569
9,291	5,570
5,895	4,200
1,738	2,751
計	84,821 329,691 535 12

いわき市統計課の調べによると九月一日現在の市の人口は前月より五百十三人増えた三十二万九千六百九十一人となった。一ヶ月で五百人以上増加したのは四十九年一月以来九年九月ぶり。来月には待望の三十三万人台を回復する可能性が強まつた。

いわき市は男子五万九千四百十二人、女性十七万一千七十九人。世帯数は前月より四十四世帯増えて八万四千八百十人。

こうしたことから、同課では

十月一日開催の国勢調査で三十三

万人を超えていくことがハッキリ

するだろう」と期待している。

江名が優勝
保育所保護者バレー大会
いわき市保育所保護者連合会
主催の第一回バレーボール大会
は二十一日、湯本中体育館で行

いわき市保育所チーム△準決勝
夏井保育所チーム△準決勝
江名保育所チーム△準決勝
成績はつきどおり。
は田人保育所チーム△準決勝
汗にかかる大熱戦が展開され、市長

杯は江名保育所チーム△準

決勝△由人保育所チーム△準

成績はつきどおり。

拔いて来た代表李一郎だけに手に

汗にかかる大熱戦が展開され、市長

杯は江名保育所チーム△準

決勝△由人保育所チーム△準

成績はつきどおり。

江名保育所チーム△準



送られてきた故人の色紙

原田先輩を紹介されて

いわき市平字
権現塚、高木稻
水氏から、故人
となられた先輩
原田実早大教授
にまつわる思い
出語の文が寄
せられた。

カット 森谷秀雄

マヨン山の中腹に、古い病棟があるといふが、もちろん見えない。

マヨン山に似て、どこか、とりすまし

て美しい。吐き出す白い煙は休むことなく、コバルトの空へ、ひとほけの繪筆のように描かれ、この山を見て生まれ死んでいく人々は幸福という。それは富士によく似たよつた思考ともいえよう。

南国風土記 絵も浜砂男

マヨンの爆発で埋没した町の教会には若干不信をもつた。教会の高さまで火山灰や熔岩が覆ったところ、町は深い谷でなければおかしい。それが私たちいる大地と差がほとんどない高さにあるからだ。これも南の国の生んだメルヘンとしてよいだらう。

マヨン山の中腹に、古い病棟があるといふが、もちろん見えない。

マヨン山に似て、どこか、とりすまし

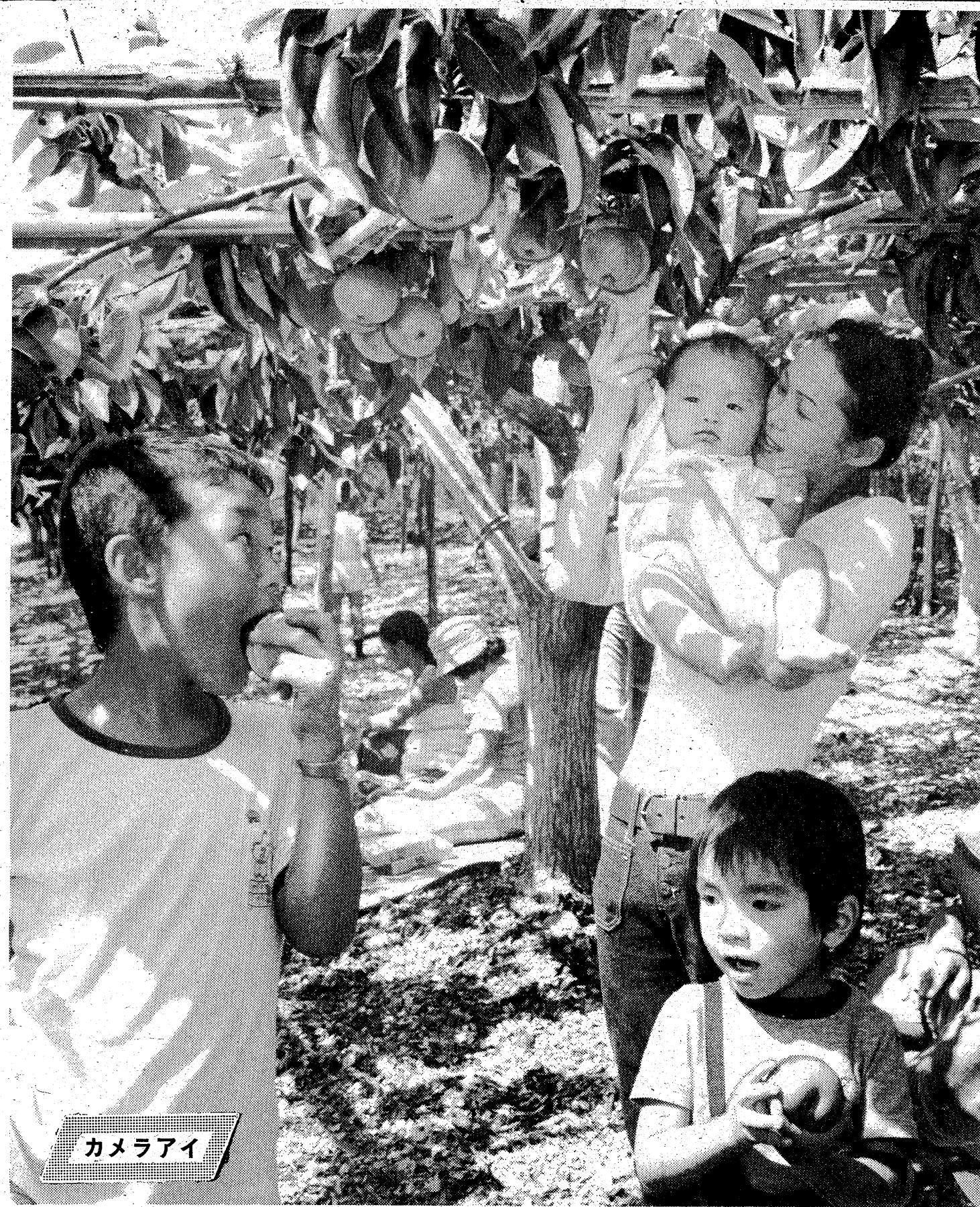
て美しい。吐き出す白い煙は休むことなく、コバルトの空へ、ひとほけの繪筆のように描かれ、この山を見て生まれ死んでいく人々は幸福という。それは富士によく似たよつた思考ともいえよう。

この山にまつわる伝説はまだある。マヨン、タラガといつ、美しい娘がいた。勇ましい若者と恋をする。タラガは他種族のために娘の親は祖先からの伝によって、恋は許されなかつた。かくなるうえはと親は撃たれ死なるなり、相手は裏切られてしまつた。自らの者を殺してしまつた。自分が活発になり整然と立つばかりで、おれからが本番とばかりに、一人ひとりにピンクのリボンで結んだ証書を渡す。これがすむと、さうとう配役上、ピアノをなんでもうべ、といつ。どうも花嫁生も

歌のような伝説を

日本にもマヨン哀

歌の



食べ放題でござれ いわきナシ狩り

○…味覚の秋のトップバッターとして十四日から恒例のいわきナシ狩りが始まった。

今年のナシは甘味が多く、ツブも良いので平賀赤井園子次郎の園光ナシ園への行楽客の入り込みも上々となり、ナシ園は二二〇。

○…自分で木からもじでの食べ放題というので、ナシの木陰に陣

うたがいの人がタワン。たいがいの人はタワン。

○…子供は腹いっぱいにな

ると木に登ったり、園内を

ぐるぐる回るなど、園を一

般に開放しているところも

や小川のナシ農家の中にも、ナ

ン

こうしてまたもや、シャンシャン

と豊かな自然の香りを全身で受け

とめて大満足。

「あのナンがいいよ」「りんご

ウマいね」：赤く熟した長十郎を

果汁をじたらせながら、口いつ

ぱいにほおば。食べ放題とはい

え、大ツブなので三個も食べれば

十円の割り引き。また四倉好

簡

洋装 モンクレール

平字白銀町8・太田ビル3F ☎ 8140

秋冬高級舶来・国産布地展示即売会

10月4日㈯5日㈰ 場所 白銀町

第二不二屋ビル2F

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

9月定例議会

きょうから一般質問戦

伊藤議員、財政問題ただす

いわき市九月定例議会一般質問戦は十五日から始まつたが、伊藤正平議員(新政会)の財政の中での人件費対策を中心とする質問に対し、田畠市長は「確かに財政は苦いが、いわき市の場合は人事院勧告を尊重、ベース・アップ一〇・八五%は完全実施する」と答弁し、造られた预算財政下の人勧制は受けないことがハッキリした。

一般質問トップバッターで登壇した伊藤議員は、水道事業の経営のあり方に統いて、財政窮屈の中での人件費問題に言及。いわき市職員給与は国家公務員より高く、自治省が官道達では財政負担の不可能な地方自治体は、アーチを抑制。②國家公務員給与と上回る地方自治体は、国務員水準に引き下げるようお願いしている。五十年度末の赤字が予想されるいわき市の場合は当然、人件費を上げないと思うがどうか? との市長の態度をだしだした。

これに対し田畠市長は、市の昇給期間の短縮処理が人件費を嵩ませたことを認めながらも、これまで(前半時代)にも完全実施

【治まった】一般質問戦=質問者は伊藤議員

現代美術展オープン

初日、選抜73点に人の波

多様化するわが国美術界の今日、午前十時、田畠市長ら七人が紅葉選抜展(文化庁、県・市美術協会共催)が二十四日、いわき市文化センター三階展示室で始まった。

度末の赤字が予想されるいわき市の場合は当然、人件費を嵩ませたことを認めながらも、これまで(前半時代)にも完全実施

【治まった】一般質問戦=質問者は伊藤議員

ビール五本を飲んで運転

正面衝突して逮捕

いわき南署は二十五日未明、いわき市内郷白水町川平平七無職高木成朗(三〇)を酒酔い運転の現行犯で逮捕した。

高木は同日午前一時十分ころ、同市錦町大島八地内(6号国道)で酒酔いで普通乗用車に正面衝突した。小杉さんは高木がジグザグ運転して(一合)を飲んだと言っていた。

同署の調べによると、高木は(一合)を飲んだと見て停止した矢先でケ

二七、運転手小杉さん(運転免許)にくくすく笑つたり、清水の運転免許を返して、そのまま北茨城市関本町八反四(同)を向ってきた北茨城市関本町八反四(同)を向いていた。

高木は同日午前七時五十分心筋

二十三日午前七時五十分心筋

二十三日午前十一時五十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

午後九時三十分心筋

午後十時三十分心筋

午後十一時三十分心筋

午後十二時三十分心筋

午後一時三十分心筋

午後二時三十分心筋

午後三時三十分心筋

午後四時三十分心筋

午後五時三十分心筋

午後六時三十分心筋

午後七時三十分心筋

午後八時三十分心筋

